



川越未来の会 加藤 みなこ

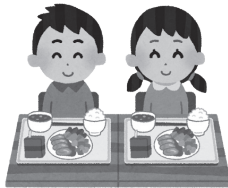
学校給食について

18



問物価高騰が続く中、学校給食の質を担保するためには現在の保護者負担額で足りるのか伺う。

答学校教育部長 現在、給食の食材費が保護者負担となっているが、今後も食材価格の高騰が続く場合、現行の給食費では、学校給食摂取基準に沿った献立での提供は困難となることが想定される。



〔調〕学校給食



日本共産党 今野 英子

川崎調整池築造工事の進捗

19



問川崎調整池築造工事の工期は令和7年10月31日までだが、住民からは台風時期の前までに完成してほしいとの声が寄せられている。工事の進捗を伺う。

答建設部長 令和6年3月にふじみ野市と事業者で工事請負契約を締結し、現在は取水堰、導入渠の設置および調整池に水を貯めるための堤体の掘削、盛土工の施工を進めている一方で、排水ポンプや発電機、除塵機などの電気機械設備について、工場での製作を進めているところだが、現時点でやや遅れていると報告を受けている。

〔調〕障がい者施策の充実を

〔調〕高階地区の内水対策



日本共産党 池浜 あけみ

文化的生活が保障されるか

20



問物価高騰の影響を受け、生活保護受給者の生活は大変厳しい。憲法第25条に基づき、生活保護を人権として受けられるためには、どのようなことが必要と考えるか。

答福祉部長 生活保護制度は人権として国民に開かれたもので、生活保護を必要とする可能性は誰にでもあり、当然に利用できる制度であることについて、改めて職員間の認識を深めるとともに、市民に身近な制度であることを理解してもらうため、改訂された生活保護のしおりを広く市民センターにも配置し、ホームページに掲載するなど、制度の周知に努めていきたいと考えている。

〔調〕人権としての生活保護

〔調〕ベンチで元気なまちを



日本共産党 柿田 有一

水害への備えにサポートを

21



問水害が度々起こる地域ではハード面の整備に時間を要す。住民が訓練しようと思っても経験がなく苦勞している。企画段階からの市のサポートについてどう考えるか。

答危機管理監 地域で訓練を行うことは地域防災力の向上につながることから、より多くの地域で実施してもらいたいと考えている。そのため、市では訓練に職員を派遣する他、地域からの求めに応じ、地域の特性に即した訓練内容等を事前にアドバイスする等の支援を行っている。今後も、より多くの地域で効果的な訓練が実施できるよう、企画段階からのサポートを継続していきたい。

〔調〕投票環境の改善

〔調〕水害への備え

〔調〕市長の政治姿勢



日本共産党 川口 知子

訪問介護事業所への支援を

22



問報酬削減で訪問介護事業所の経営が悪化している。国の介護人材確保・職場環境改善等事業補助金を活用して介護事業所への支援を行うべきだが、森田市長の考えは。

答市長 基本報酬の引き下げや、人材不足に苦慮していると認識しているので、国の財政支援を勘案し、適切な支援の実施を検討していきたいと考えている。



〔調〕訪問介護事業所への支援

〔調〕南大塚駅周辺の諸課題



初雁自由政令会 吉野 郁恵

川越の誇り・小林斗盞

23



問市民に知られていない郷土の偉人・小林斗盞氏を、市はこれからどのように、功績や功勞など褒めたたえ世間に知らしめるという意味での顕彰をしていくのか。

答市長 小林斗盞氏は、本市出身で、篆刻で初めて文化勲章を受章し、日本のみならず、中国などの漢字文化圏の文化芸術、特に篆刻の分野において貢献した。その数多くの功績を改めて市民や次世代に伝え、地域の誇りとして継承していくことが重要であり、本市の役割であるとする。今後は、有効な情報収集・発信方法など、あらゆる可能性を視野に入れながら、できる部分から取り組んでいきたい。

〔調〕川越の篆刻家・小林斗盞